

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-36757 (P2004-36757A)  
【公開日】平成 16 年 2 月 5 日 (2004.2.5)  
【年通号数】公開・登録公報 2004-005  
【出願番号】特願 2002-194624 (P2002-194624)  
【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 C 33/58

B 2 1 B 31/07

F 1 6 C 19/38

F 1 6 C 33/66

【F I】

F 1 6 C 33/58

B 2 1 B 31/07 D

F 1 6 C 19/38

F 1 6 C 33/66 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 28 日 (2005.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

軸に対して隙間嵌めで嵌合する内輪と、外輪と、前記内輪と前記外輪との間に配置された転動体とからなる軸受装置において、

前記内輪の内周面には、2 本以上の螺旋溝が形成されていることを特徴とする軸受装置。

【請求項 2】

前記軸受装置が、圧延機のロールネック用の 4 列円錐ころ軸受であることを特徴とする請求項 1 に記載の軸受装置。